

作成日 2023 年 10 月 5 日
(最終更新日 20 年 月 日)

「情報公開文書」

受付番号：受付-33887

課題名：歯科疾患の活動性に関する FDG-PET/CT や骨シンチグラフィの定量値の有用性

1. 研究の対象

2018 年 4 月～2023 年 3 月までに当院で FDG-PET/CT 検査または骨シンチグラフィを受けた方のうち、口腔内精査を目的に歯科部門を受診して口腔内診査やパノラマ X 線検査を受けた方

2. 研究期間

2023 年 11 月（研究実施許可日）～2028 年 10 月

3. 試料・情報の利用及び提供を開始する予定日

当院で試料・情報の利用を開始する予定日及び外部への提供を開始する予定日は以下の通りです。

利用開始予定日：2024 年 1 月 1 日

提供開始予定日：該当なし

4. 研究目的

FDG-PET/CT 検査や骨シンチグラフィは、身体の糖代謝や骨代謝を反映し、病変の活動を評価できる機能画像検査である。悪性腫瘍やその他特殊な疾患の診断に対し欠かせない検査であり、治療方針決定に寄与する。現在、これら 2 つの検査は全身を撮像する検査であるが、目的とする主病変に対しての精査に用いられ、目的以外の部位についての精査はなされない。本研究では、この 2 つの検査の歯科疾患に対する診断の有効性を示すことにより、主病変の治療前における歯科疾患の適切な治療方針の選択に役立てることを目的とする。

5. 研究方法

当院にて FDG-PET/CT 検査および骨シンチグラフィを施行した患者において両画像検査を後方視的に評価する。年齢や既往歴、内服薬剤、主病に対する治療方法や全身状態、口腔内の状態との相関を明らかにする。

6. 研究に用いる試料・情報の種類

情報：カルテ番号、性別、年齢、既往歴、病歴、臨床所見、臨床検査所見、等

試料：MRI、CT、FDG-PET/CT、骨シンチグラフィなどの検査画像等

7. 外部への試料・情報の提供

該当なし

8. 研究組織

本学単独研究

9. 利益相反（企業等との利害関係）について

当院では、研究責任者のグループが公正性を保つことを目的に、情報公開文書において企業等との利害関係の開示を行っています。

使用する研究費は運営費交付金です。

外部との経済的な利害関係等によって、研究で必要とされる公正かつ適正な判断が損なわれる、または損なわれるのではないかと第三者から懸念が表明されかねない事態を「利益相反」と言います。

本研究は、研究責任者のグループにより公正に行われます。本研究の利害関係については、現在のところありません。今後生じた場合には、所属機関において利益相反の管理を受けたうえで研究を継続し、本研究の企業等との利害関係について公正性を保ちます。

この研究の結果により特許権等が生じた場合は、その帰属先は研究機関及び研究者等になります。あなたには帰属しません。

10. お問い合わせ先

本研究に関するご質問等がありましたら下記の連絡先までお問い合わせ下さい。

ご希望があれば、他の研究対象者の個人情報及び知的財産の保護に支障がない範囲内で、研究計画書及び関連資料を閲覧することが出来ますのでお申出下さい。

また、試料・情報が当該研究に用いられることについて患者さんもしくは患者さんの代理人の方にご了承いただけない場合には研究対象としませんので、下記の連絡先までお申出ください。その場合でも患者さんに不利益が生じることはありません。

当院における照会先および研究への利用を拒否する場合の連絡先：

担当者の所属・氏名：東北大学病院顎口腔画像診断科 小嶋郁穂
住所：宮城県仙台市青葉区星陵町 1-1
連絡先：ikuhokojima@tohoku.ac.jp

当院の研究責任者：東北大学病院顎口腔画像診断科 小嶋郁穂

◆個人情報の開示等に関する手続

本学が保有する個人情報のうち、本人の情報について、開示、訂正及び利用停止を請求することができます。

保有個人情報とは、本学の役員又は職員が職務上作成し、又は取得した個人情報です。

- 1) 診療情報に関する保有個人情報については、東北大学病院事務部医事課が相談窓口となります。詳しくは、下記ホームページ「配布物 患者さまの個人情報に関するお知らせ」をご覧ください。（※手数料が必要です。）

【東北大学病院個人情報保護方針】

<http://www.hosp.tohoku.ac.jp/privacy.html>

- 2) 1)以外の保有する個人情報については、所定の請求用紙に必要事項を記入し情報公開室受付窓口へ提出するか又は郵送願います。詳しくは請求手続きのホームページをご覧ください。

ください。（※手数料が必要です。）

【東北大学情報公開室】

<http://www.bureau.tohoku.ac.jp/kokai/disclosure/index.html>

※注意事項

以下に該当する場合には全部若しくは一部についてお応えできないことがあります。

- ① 研究対象者等又は第三者の生命、身体、財産その他の権利利益を害するおそれがある場合
- ② 研究機関の研究業務の適正な実施に著しい支障を及ぼすおそれがある場合
- ③ 法令に違反することとなる場合